



読み聞かせボランティアが選んだ
一度は読みたい絵本



あまりの暑さで日中外に出るのも大変ですよ。そんな時こそ家で本を読んでみてください。充実した時間が過ごせるかもしれません。
この機会に図書館を多いに利用してください。

◎ 【いのちの木】

フリッタ・テッケントラップ 作/絵 ポプラ社

森に住む動物達にとって、きつねは特別な存在でした。
やがてきつねは旅立ちますが、きつねとの思い出をそれぞれに語り合います。心の中に温かい思いが伝わってくる優しい絵本です。 《読み聞かせボランティアあいあい》



◎ 【なきごえバス】 えがらしみちこ 作 白泉社

はるちゃんとかぶたちゃんが作ったなきごえバスが発車します。「ご乗車のかたはないてください。」すると「にやあ」となきごえが。色々な動物がないて乗ってきます。動物の鳴き声がたくさんでてくる楽しい絵本です。
《読み聞かせボランティアおおきな木》



◎ 【どうぶつしんちょうそくてい】 アリス館

聞かせ屋。けいたろう 文 高島純 絵

みんなは動物園に行ったことがあると思うけど、動物たちの身長は、どうやって計ると思う？みんなは自分の身長を測っているかな？ コアラは？ コウモリは？
キリンは？ かばやぞうさんは？「へえ〜」「ふ〜ん」がいっぱい！！

《読み聞かせボランティアだるまさんの会》



ぜんぶ、大師図書館に所蔵のある絵本です。ぜひご覧になってください。貸出中でしたらごめんなさいね。予約することもできますよ。大師図書館カウンターにお声をかけてください。
プラザ大師 044-266-3550